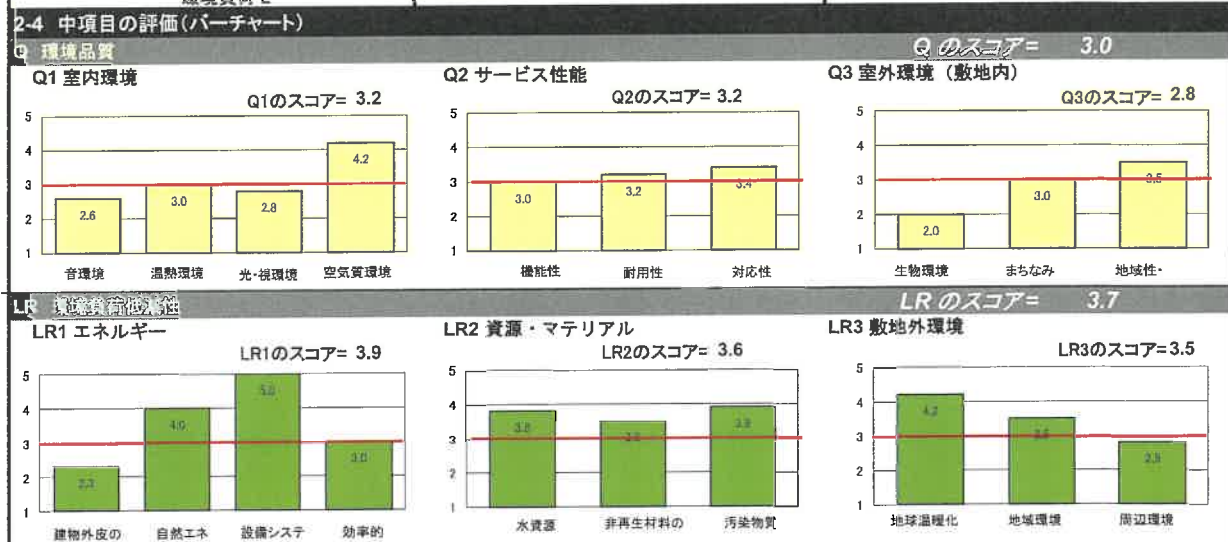


CASBEE[®]-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	鳥取市公設地方卸売市場再整備事	階数	 北立面図	
建設地	鳥取市南安長2丁目697-1の一部、578-2の一部、626-2、626-7~15、578-5~14、696-3	構造		
用途地域	準工業地域	平均居住人員		
地域区分	6地域	年間使用時間		
建物用途	卸売市場	評価の段階		
竣工年	2025年4月 予定	評価の実施日		
敷地面積	20,653 m ²	作成者		
建築面積	9,678 m ²	確認日	(株)昭和設計 北出悟士	
延床面積	11,274 m ²	確認者		



3 設計上の配慮事項		
総合 - 機能的・効率的な鳥取の物流の要となる市場 - 食の安全・安心を将来に渡って供給・維持できる市場 - 災害時にも食の安定供給が可能な防災市場 - 費用対効果に優れた人と自然にやさしい環境配慮型市場		その他 建設発生土等、産業廃棄物の適正管理により、建築資材の循環利用と低炭素化を図る計画としています。
Q1 室内環境 - F★★★★の材料を採用し、化学物質による室内環境の悪化を防ぐ計画としている。 - 作業時間が深夜～早朝にかけてとなるため、適切な照度を確保できる照明環境を整備し、作業環境の向上を図る計画とする。	Q2 サービス性能 - 悪天候においても底や屋根下において商品を傷めることなく作業可能な計画としている。 - 常温施設や青果・水産物関連事業者施設には天井を張らず、設備システムの変更や更新が容易にできる計画としている。	Q3 室外環境 (敷地内) - 市場作業の支障の無い位置にゴミ置場を設けている。 - 一方通行の車路を設け、敷地内における交通の滞りによる事故など防ぐ計画としている。
LR1 エネルギー - 建物外皮の熱負荷抑制に努める計画としている。 - 常温施設では温度差による重力換気が可能なようにハイサイドライトを設けている。	LR2 資源・マテリアル - 節水器具や地球温暖化係数の低い材料を採用している。 - リサイクル材を利用した製品やF★★★★の材料を採用している。	LR3 敷地外環境 現地立替のための、市場機能を損なわないローテーション工事に配慮した計画としている。(今回は第二段階)

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される■LCCO₂の算定条件等については、「LCCO₂算定条件シート」を参照されたい